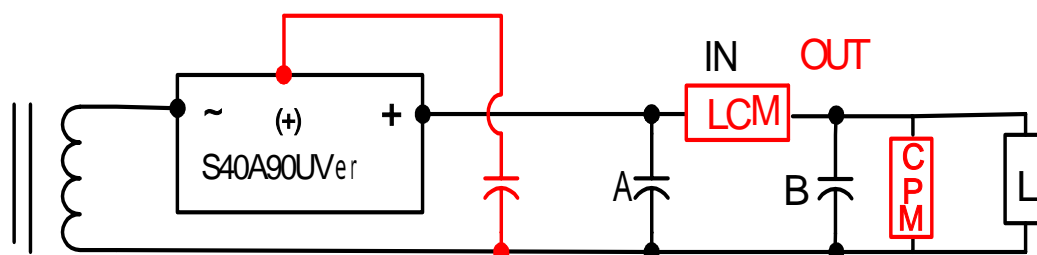


Line Control Module



D C回路内のノイズ成分を除去し負荷にノイズのない直流を供給します。
コンデンサA,Bの関係はA = Bが理想,Aを2回路に分ける時は
BはAの1/2を推薦します。

B+用

LC-3060H	D C回路のみ使用	耐压	600V	@6,300-
LC-2060H	D C回路のみ使用	耐压	600V	@5,000-
LC-3050H	D C回路のみ使用	耐压	500V	@5,000-
LC-2045H	D C回路のみ使用	耐压	450V	@4,400-
パイアス用				
LC-1060H	D C回路のみ使用	耐压	600V	@4,800-
低圧用				
LC-6003H	D C回路のみ使用	耐压	30V	@5.400-
LC-6006H	D C回路のみ使用	耐压	60V	@5.400-
LC-6015H	D C回路のみ使用	耐压	150V	@5.400-
LC-3003H	D C回路のみ使用	耐压	30V	@2,800-
LC-3006H	D C回路のみ使用	耐压	60V	@2,800-



* B+電源 理想の電源回路、第2世代シリーズ電源モジュール S40A90UVer
(チップ面積当たりの電流密度32A 900Vの半波回路を採用) 素子の使用
電流密度を50%以下で使用するとノイズレベルが極端に下がり理想電源に近
づく。

*ライン・コントロール・モジュール(LCモジュール)の採用と従来のチョーク
トランスとが切り替えて聴けると面白いと思います。

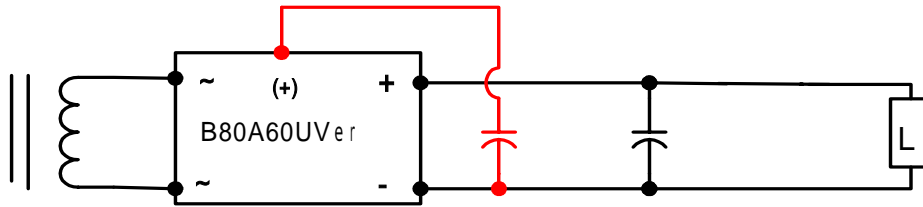
**LCモジュール役目：コンデンサAとLCモジュール、コンデンサBの組み合わせ
でラインに重畳してくる高周波ノイズ成分を除去し、倍音領域に付加する
高周波ノイズ成分をなくすことで音声信号のみの再生が可能になり長時間聴いて
いても疲れない自然界の音に近づく。**

LとかRを使ったリップルフィルターでの役目ではない。

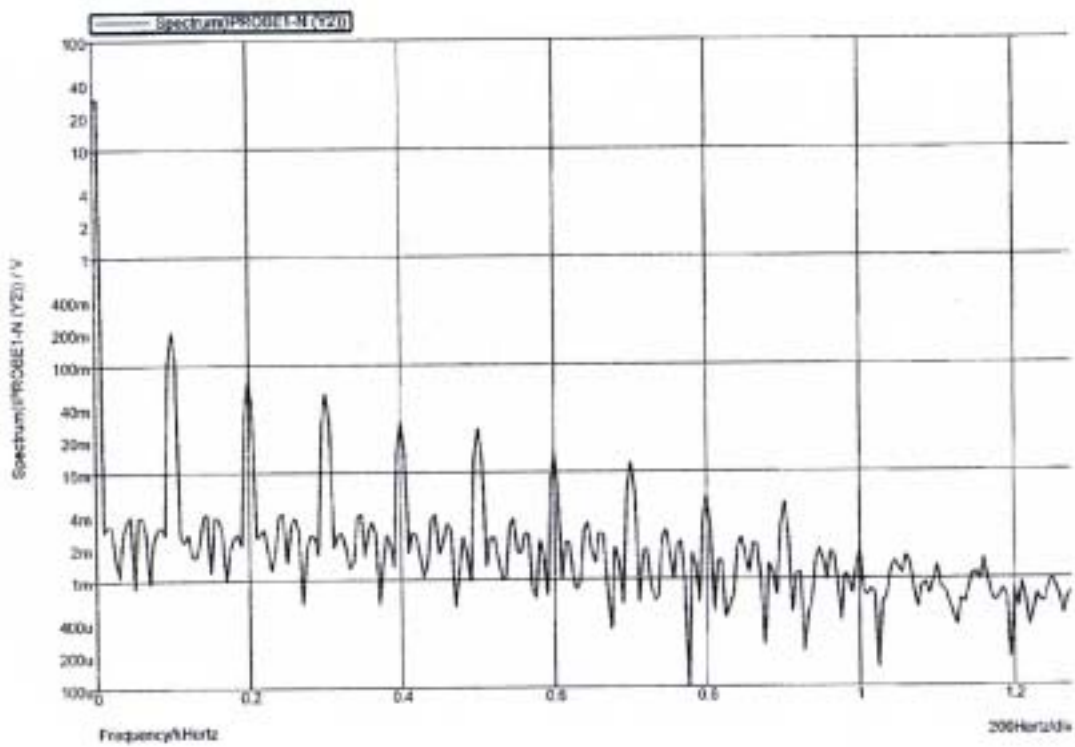
* C P Mの働きスピーカー側から起電しアウトプットトランスのLを介してして
マイナスラインに重畳する逆起電圧をプラス側に回生することで、D C電源の瞬
時プラス・マイナス逆転現象がなくなり、切れの良い低域と音に輝きのある高域
再生が確立出来理想のB+電源が出来たと思います。

励磁電源の定電圧回路部分、プリアンプ電源などが考えられます。

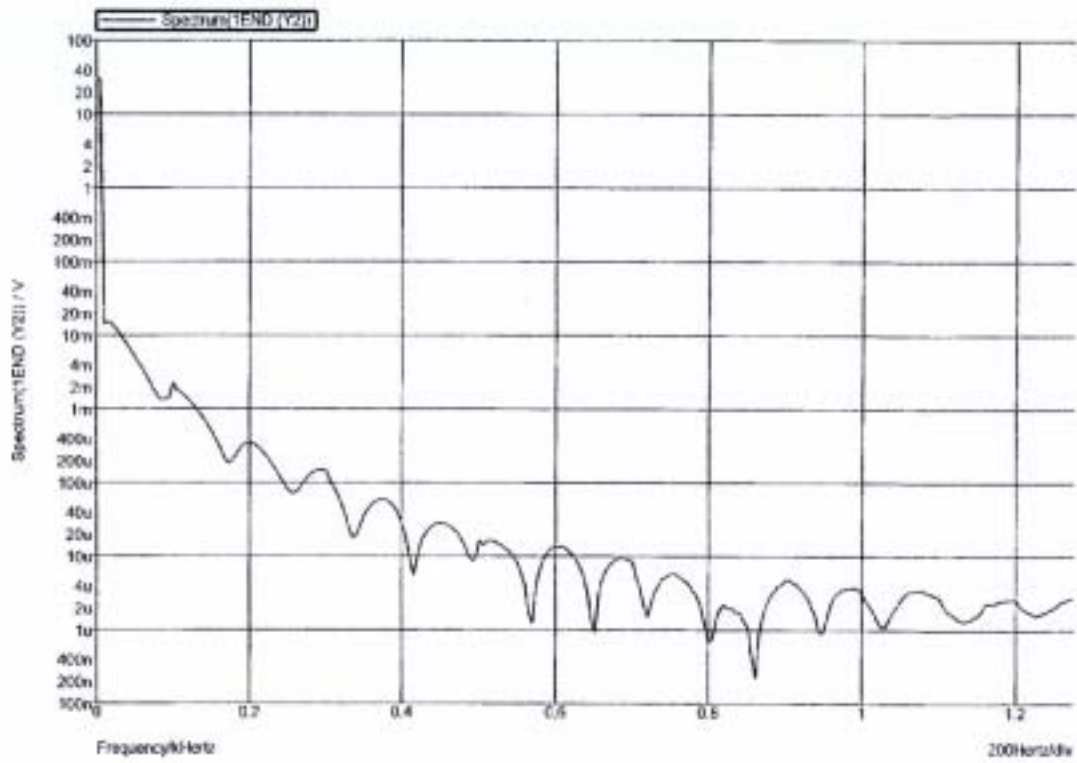
第2世代シリーズ電源



第2世代シリーズ電源のフーリエ解析



第2世代シリーズ電源のみ コンデンサ 1 : 2 基本波が減衰していくスペクトル。

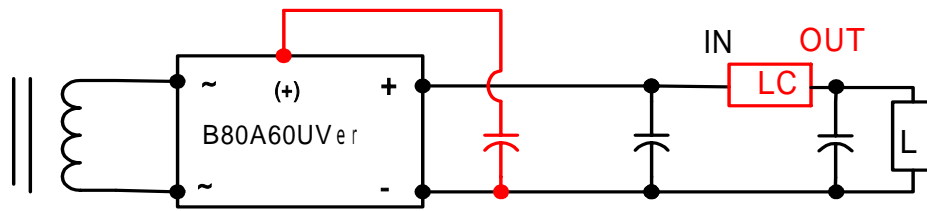


型リップルフィルターのよう抵抗体0.5 を挿入したスペクトル



今回開発されたLCモジュールのスペクトル
基本波ピーク波形の高い周波数領域も減衰なくなってしまう。

Line Control Module



DC回路内のノイズ成分を除去し負荷にノイズのない直流を供給します。

第2世代シリーズ電源+LCモジュール フーリエ解析



今回開発されたLCモジュールを挿入すると、スペクトルの基本波ピーク波形の高い周波数領域も減衰なくなってしまう。